

# 防災環境都市づくり推進事業

持続可能でしなやかな「まち」づくり

- 「杜の都」の豊かな環境を活かし、東日本大震災の経験を踏まえながら、災害や気候変動などの脅威にも備える、しなやかで強靱な都市「防災環境都市・仙台」を目指しています。



## 【施策の柱】

- 防災環境まちづくり
- 防災環境ひとづくり
- 経験と教訓の伝承等



## 仙台防災未来フォーラムの開催

震災の経験や教訓を未来の防災につなげていくことを目的に、市民が防災を学び、日頃の活動を発信するイベントを開催しています。市民団体や学生、企業等による復興や防災、環境配慮などの多様な取り組みを、発表や展示を通じて市民の皆さまと共有する場となっています。



## 国内外への発信

東日本大震災を経験した都市、国際的な防災指針「仙台防災枠組」採択都市として、世界の防災・減災に貢献できるよう、国際会議への参加や海外からの視察受け入れ等を通じて、本市の取り組みを世界に向けて発信しています。2027年には、国連防災機関（UNDRR）主催の「アジア太平洋防災閣僚級会議（APMCDRR）」が仙台市で開催されます。

## 企業の皆様へのメッセージ

本市では、安全・安心で持続可能なまちづくりを進めるとともに、「防災環境都市・仙台」として国内外から選ばれる都市となることを目指しています。防災は、国際的にも高いプレゼンスを発揮できる分野であり、市民や企業の皆様とともに取り組み、発信してまいります。寄付を通じて応援いただけますと幸いです。